令和６年度１学期　学校評価結果（職員）

※１学期を振り返り「本年度の重点目標」について達成度を4段階で自己評価してください。

評価　　４　十分にできた　　３　ややできた　　２　あまりできなかった　　１　できなかった

番号	本年度の重点目標	項　　目	平均
1	確かな学力を身に付けさせる	諸調査・検査等から実態把握と課題の明確化を迅速に実施したか。	3
		明確化した課題解決の具体を授業での実践や家庭学習の充実に繋げる支援や啓発を行ったか。	3.1
		TT指導や少人数指導等による知識・技能の定着を図ったか。	3.4
		個別指導・補充指導の充実によって個々の伸長を最大限図ったか。	3
		「河頭スタンダード」を取り入れた授業実践を進め，授業充実の３アクション（目標の明確化，山場の工夫，確かめと見届け）を実践したか。	3
		学習の躾の徹底，主体的な態度の育成（「学習の手引き」の活用）を進めたか。	2.9
		ツールとしてのICT活用の機会を増やしたか。（学期１以上の実践）	3.2
2	体力，健康・安全に関する知識・習慣を身に付けさせる	教科・領域等との関連を図りながら，食に関する指導，性に関する指導，喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育，心の健康や生命尊重等の充実を図ったか。	3
		新しい生活様式を取り入れた衛生習慣を確立させることができたか。（感染症予防）	3
		一校一運動（ランニング，キャプテン会議等）による体力向上やケガ防止を図ったか。	3.2
		教科体育を充実し，自ら運動に親しみ実践していく能力や態度を育んだか。	3.1
		早寝・早起き・朝ごはん運動，むし歯治療率の向上など，家庭と連携した指導・啓発を実施したか。	2.9
3	全教育活動を通した道徳教育を充実させる	特活や他の教育活動との関連を図りながら，道徳的な実践に結びつく横断的な道徳教育を推進したか。	3
		道徳科授業の指導方法と評価の見直しを行ったか（一単位時間の指導過程及び評価）。	2.8
		命の尊さ，思いやりの心の育成に特化した「いじめ問題を考える週間」の取組を意識化できたか。	3.2
		「人権教育は，全ての教育の基本である」ことを認識する研修を実施し，人権感覚を醸成する学級・学校づくりを意識して実践したか。	3.1
4	不登校の改善・解消を図る	命の教育（自殺防止教育，ストレスマネジメント等）を継続・充実させたか。	2.6
		個別支援計画を基に，家庭・関係機関と連携して学校全体で対応できたか。	2.5
		新規不登校事案予防のために早期発見・対応をとったか（対策委員会の継続審査）。	3
		教育相談やケース会議での情報を共有したか（対策委員会での継続審査）。	3.2
		関係施設・SC・民生児童委員・市教委等との連携実践を行ったか。	2.9
		傾聴，受容，共感に基づく生徒理解を深めるための研修の充実を図ったか。	3.1
		河頭中地区青少年健全育成連絡協議会の充実を図ったか。	2.7
5	いじめ問題や問題行動への対応と予防を図る	観察・アンケートを通して，いじめ問題の早期発見・早期対応を行ったか。	3.4
		生徒指導委員会を中心に共通理解・共通実践を行ったか。	3.3
		生徒理解に基づいた生徒指導を推進したか（問題行動や不登校などの未然防止）。	3.1
		生徒会・学級活動を通して自治意識を育み，自浄作用を図ったか。	3

6	特別支援教育の充実を図る	全職員の共通理解・共通実践ができる校内支援体制を確立できたか。	3
		個別の支援計画の作成及び支援の在り方の研究・実践を進めたか。	2.8
		指導法や支援の在り方を模索・検討し，特性を伸長する教育を行ったか。	3
		特別支援教育支援員との連携，協働を強く図ったか。	3.1
		教育支援委員会の定例実施で，学びの場・指導方法の確認を行ったか。	3.1
7	進路実現をさせ，キャリア教育の充実を図る	職場体験，職業講話，高校訪問，専門校フェスタ等の体験をとおして，生徒に具体的なビジョンをもたせることができたか。	3.3
		生徒に上級学校や職業など，中期・短期の目標を設定させることができたか。	3.1
		目標の達成に向かう筋道を学ばせるための助言や情報を与えることができたか。	2.9
		進路情報の収集・整備，定期相談等を系統的・継続的に行ったか。	2.7
8	安心・安全な学習環境を整える	安全点検の結果を即時対応・改善することができたか。	2.5
		避難訓練をとおして，危機意識の高揚と新しく正しい知識，実践力を身に付けさせることができたか。	3.2
		グリーンクリーン週間（一人一鉢）等の取組で花いっぱいの学校にできたか。	2.8
		水害被災地区の教訓を伝え，生かすことができたか（校区安全マップの点検）。	2.5
		合理的配慮に基づいた設営と新しく正しい知識・情報を伝える掲示を心がけたか。	2.9
9	ICTを活用した活動拡充を情報モラルの育成を図る	GIGAスクール構想の推進を図ったか（タブレット端末活用による授業活用例を増やす）。	3.1
		個人情報保護マニュアルの作成，情報保護管理体制の整備を進めたか。	2.9
		情報モラル教育の年間指導計画の作成と情報モラル教育を進めたか。	2.9
10	開かれた学校づくりを推進する	HPや学校だよりでの定期的な情報発信を行ったか。	3.2
		例えばエイサー披露を手段として，校区内外への貢献を進めたか。	3
		コミュニティー・スクールとしての準備を進めたか（学校運営委員の選出，職員のコミュニティー・スクール理解　等）。	2.8
11	まず職員が心身ともに健康で，服務規律を確保した上で実感できる業務改善を行う。	参加的な研修やSee-Smileでの定期的な情報提供を行い，法規等に基づいた服務の理解を進めることができたか。	3
		学校だよりやHPで業務改善の具体を保護者に理解してもらう取組を行ったか。	2.8
		業務改善係を管理職以外に設定したか。	2.6
		月１回以上の年休取得の目標提示と達成を図ったか。	3.2
		年休を取得しやすい日課表を活用したか。	3
		紙やインクを減らしたり，節水・節電したりする日常を意識化できたか。	3.3

【自由記述欄～各項目についてのご意見・反省等も含む】

○　美術室・技術室での授業は、気候的に厳しい。2学期から２年生の技術が制作作業になるため、長袖長ズボンでの作業を考えている。また、美術室での作業において、窓を開けたら涼しい風も吹くが、基本的に風が吹くと飛ばされることもあるので、あまり大きくは開けられない。
○　ウォークデイが始まり朝が活動的になった。
○　市職はシースマイルがないので，配慮いただき，漏れがないようにしてほしい。
○　図書館に新聞台を作成して頂きより図書館整備の充実が図られました。ありがとうございます。
○　授業でもう少し図書館を各教科で利用していただけるとありがたいです。必要な本とかあれば準備はするので連絡ください。
○　突発的に自習が生じた際用に使う教材やプリント等を、誰でもわかるような置き場所を設置できないか。クリアケースに余りがありますが、どうでしょうか。
○　管理職から、公文を来た時点でいただけないでしょうか。知らなかった出張や提出物等がいくつかありました。
○　【教務】年度当初(4～5月)に職員会議の機会を一つ来年度は増やします。行事ギリギリに会議で提案せざるを得ない状況が生まれてしまいました。
○　【教務】体育大会や文化祭の係決めについて。学活の時数には限りがあります。時間がかからない決め方を学級で工夫してもらうか，1学期前半くらいに提案してもらい学活を活用するか，保体の授業で時間をとってもらうか等，来年度に向け検討してください。
○　教頭先生、来年度の新任式・始業式の日程の時間調整をお願いします。毎年バタバタしている印象です。
○　資源回収は直前に安心安全メール等でお知らせをお願いします。２年以外の持ち込みが少なかったです。
○　職員の「時間を守る」という意識が薄まっていると感じます。授業や清掃等への遅れ，朝会や式典，全校での授業始まり等に職員が揃っていないなど…。今年度の大事なスタートである始業式を，職員が揃わず定刻の8:45に始められなかったことがとても印象に残っています。生徒に時間を守ることを指導していく我々自身が，もう１度意識を高めていく必要があると思います。
○　水曜校時６校時カットは余裕ができてよい。
○　各学校のPTA新聞の回覧は不要。準備する方も手間だし、見て回す方も手間。１か所に綴じておき、必要のある人は見ればよい。
○　体育館に温度計（熱中用対策の）などない（と思う）が、あった方がよいのでは。
○　学校評価の項目を再度見直した方がよいのではないでしょうか。また、自己評価できるところと、学校評価になるところもあると思うので、はっきりさせた方が記入しやすいと思います。
○　テストの成績出しなどは、教務ではなく、各学年で行うようにしてはどうでしょうか。